

第1 平成21年度上半期の財政状況

I 補正予算のポイントは何か。 —予算編成のポイント—

6月補正予算では、国の補正予算に呼応し、社会資本の整備促進による内需拡大や雇用・経営のセーフティネットの拡充・強化を柱として、大型の補正予算を編成しました。

9月補正予算では、経済・雇用面での追加対策を積極的に講ずることとし、雇用や中小企業の資金・経営面でのセーフティネットのさらなる拡充・強化、国の補正予算に関連した公共投資の追加や、県民の安全・安心に重点を置いた単独事業のさらなる拡大による社会資本の整備促進に加え、国の補正予算で県に新たに設置又は追加造成することとされた基金について、福祉・環境などの分野で11の基金を活用して事業を実施することとしたなど、6月補正予算編成以後の社会経済情勢の変化を踏まえつつ、新たな対応が必要となった施策について予算編成を行いました。

II どのような事業が盛り込まれているのですか。 —補正予算の重点施策—

<6月補正予算>

1 社会資本整備促進による内需の拡大

- ・北陸新幹線の建設促進
- ・北陸新幹線の金沢開業を見据えた広域交流ネットワーク道路の整備促進
- ・災害防止対策の促進（河川・砂防・治山）
- ・地域の産業基盤の整備促進（港湾・漁港）
- ・県民等が広く利用する公共施設等の利便性向上・省エネ化

2 雇用・経営のセーフティネットの拡充

- ・緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用した雇用の創出
- ・離職者向け職業訓練の拡充
- ・中小企業に対する販路開拓支援
- ・観光誘客の促進

3 新型インフルエンザ対策

- ・感染防護服等の追加備蓄、検査機器の増設、相談体制の整備

4 省エネ住宅の普及促進

- ・環境共生型住宅「エコハウス」のモデル整備

<9月補正予算>

1 雇用対策の拡充・強化

- ・高校卒業予定者に対する就職支援の強化
- ・離職者と求人企業とのマッチング強化
- ・離職者の就職活動を支える生活支援の拡充

2 資金（金融）・経営面での安心の確保

- ・緊急経営安定支援融資の新規融資枠の大幅拡大
- ・経営安定支援融資（借換資金）の新規融資枠の大幅拡大
- ・経営コンサルティングを行う外部専門家派遣の大幅拡大
- ・国内外の見本市等出展に対する緊急支援制度の拡充（追加募集）

3 災害防止対策の強化

- ・土砂災害警戒区域における避難支援ガイドラインの作成
- ・きめ細かな土砂災害・水害防止対策の促進
- ・災害時の避難・救援等に備えた地域交通の円滑化対策

4 広域交流の推進

- ・広域交流ネットワーク道路の整備促進
- ・国際旅客便（ソウル便・上海便・台北便）の利用促進
- ・国内旅客便（小松空港・能登空港）の利用促進

5 都心地区の賑わいづくり

- ・若者女性しごと情報館・生涯学習センター・会議室の移転整備（旧厚生年金会館の一部取得・改修）
- ・本多の森公園の整備による兼六園周辺文化の森の魅力アップ

6 農業人材の育成・確保

- ・「いしかわ耕稼塾」による農業人材育成体制の充実

7 国補正予算活用による基金事業の推進

- ・児童福祉施設や子育て支援活動などへの支援の拡充
- ・介護保険関連施設整備や介護職員の処遇改善への支援
- ・地球温暖化防止の取組の推進
- ・森林整備の推進と林業の活性化

Ⅲ 予算額はいくらですか。 — 一般会計補正予算と現計予算の状況 —

歳出性質別予算

△印減(単位:千円、%)

区 分	上半期補正予算額			平成21年度9月 現計予算額 A	平成20年度9月 現計予算額 B	増減率 (A-B) B
	6月補正予算額	9月補正予算額	合計			
1 職 員 費	-	-	-	155,160,699	159,378,851	△ 2.6
2 投 資 的 経 費	15,740,174	9,485,541	25,225,715	117,663,991	113,905,782	3.3
一 般 公 共 事 業	10,531,946	1,801,084	12,333,030	57,139,312	56,302,355	1.5
国庫補助建設事業	107,370	2,276,288	2,383,658	5,383,584	3,824,972	40.7
一 般 単 独 事 業	3,622,738	5,159,513	8,782,251	35,880,286	28,864,036	24.3
災 害 復 旧 事 業	-	-	-	3,695,874	9,486,356	△ 61.0
国直轄事業費負担金	1,478,120	-	1,478,120	14,478,204	14,559,285	△ 0.6
受 託 事 業	-	248,656	248,656	1,086,731	868,778	25.1
3 土 木 施 設 維 持 補 修 費	-	-	-	1,516,956	1,516,956	0.0
4 一 般 行 政 経 費	6,978,189	8,355,367	15,333,556	172,869,084	154,086,992	12.2
国庫補助のあるもの	6,098,275	6,540,877	12,639,152	60,340,899	45,288,920	33.2
国庫補助のないもの	879,914	1,814,490	2,694,404	112,528,185	108,798,072	3.4
5 公 債 費	-	-	-	95,743,541	95,623,676	0.1
合 計	22,718,363	17,840,908	40,559,271	542,954,271	524,512,257	3.5

- 上半期補正予算は、総額 406 億円となり、当初予算と合わせた予算規模は 5,430 億円、平成 20 年度 9 月現計予算に比べ、3.5%増となりますが、これは、経済・雇用対策を中心に、国の補正予算に積極的に呼応して補正予算を編成したことによるものです。

ひとくちメモ

投資的経費

道路、学校、公営住宅の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費で、普通建設事業費及び災害復旧事業費からなっています。普通建設事業のうち、国の補助金・負担金を受けて行う事業が「一般公共事業」、国からの補助金を受けることなく独自に実施する事業が「一般単独事業」です。

一般行政経費

すべての行政事務に要する経費から、人件費、投資的経費、維持補修費、公債費を除いたものですが、一般的には、投資的経費がハード整備に要する経費であるのに対し、一般行政経費は産業振興、少子化対策、観光振興、環境対策などのソフト事業に要する経費といえます。

歳出目的別予算

△印減(単位:千円、%)

区 分	上半期補正予算額			平成21年度9月	平成20年度9月	増減率 (A-B) B
	6月補正予算額	9月補正予算額	合計	現計予算額 A	現計予算額 B	
1 議 会 費	-	-	-	1,194,224	1,217,589	△ 1.9
2 総 務 費	306,316	460,057	766,373	59,884,838	60,549,357	△ 1.1
3 企 画 県 民 文 化 費	3,180,097	605,460	3,785,557	19,401,304	18,159,997	6.8
4 健 康 福 祉 費	105,899	6,182,394	6,288,293	71,646,563	63,590,652	12.7
5 環 境 費	188,325	454,562	642,887	3,411,328	3,001,298	13.7
6 商 工 観 光 労 働 費	6,518,919	823,680	7,342,599	38,127,273	28,133,101	35.5
7 農 林 水 産 業 費	3,287,733	4,842,244	8,129,977	41,123,620	34,568,236	19.0
8 土 木 費	8,640,304	3,785,268	12,425,572	73,563,533	73,721,196	△ 0.2
9 警 察 費	72,879	151,000	223,879	26,581,393	27,146,459	△ 2.1
10 教 育 費	417,891	536,243	954,134	107,933,392	108,604,239	△ 0.6
11 災 害 復 旧 費	-	-	-	4,031,460	9,883,381	△ 59.2
12 公 債 費	-	-	-	95,855,343	95,736,752	0.1
13 予 備 費	-	-	-	200,000	200,000	0.0
合 計	22,718,363	17,840,908	40,559,271	542,954,271	524,512,257	3.5

ひとくちメモ

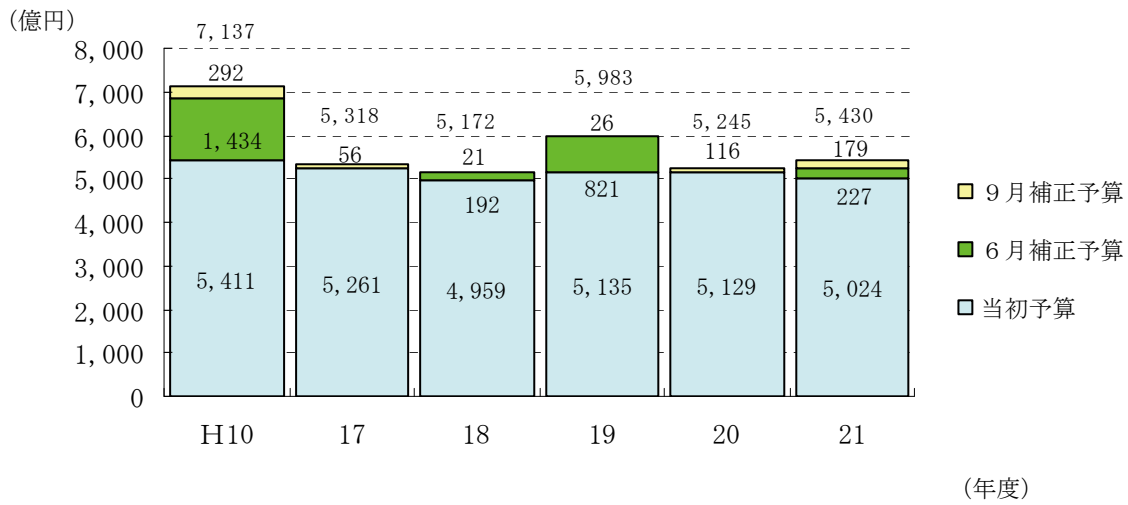
公債費

地方公共団体が借り入れた地方債の元利償還金及び一時借入金利子の合算額をいい、人件費、社会保障関係経費（社会保障関係経費とは、扶助費（介護保険などの高齢者対策、子育て支援、障害者施策などの経費）に児童手当費や国民健康保険関連経費などの経費を加えたものを言います。）とともに義務的経費ですが、人件費や社会保障関係経費と違い、過去の債務の支払いに要する経費です。

借換債

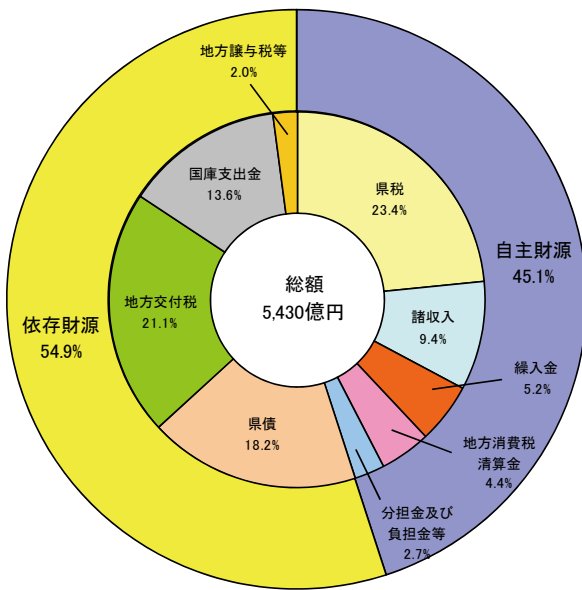
県債の借入は、一定年限の固定金利で行われていますが、借換債とは借入先（民間金融機関等）との借入契約に基づき償還期間の途中で、残金をその時点の利率により借り換える（残金を全額返還し、同額を借入）ことで、借入残金には影響しません。

一般会計9月現計予算の推移

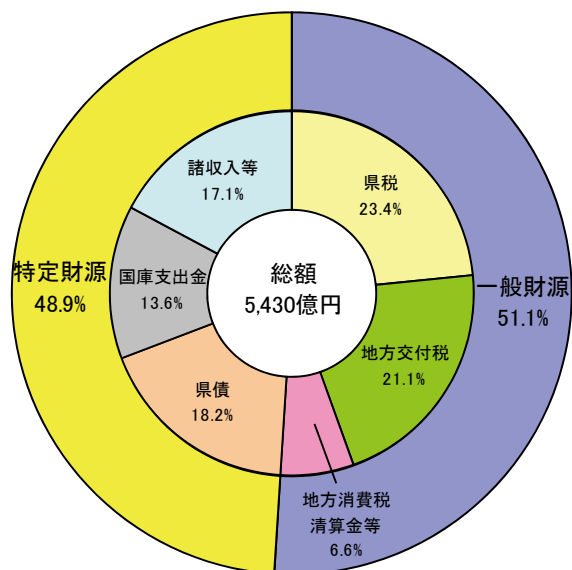


- (注) 1 棒グラフ、円グラフとも借換債・借換債充当公債費を除いたものです。
 2 平成10年度及び平成17年度の9月補正予算には知事専決予算が含まれています。
 3 平成19年度の6月補正予算には4月補正（知事専決）予算が含まれています。
 4 端数処理のため内訳が合計に一致しない場合があります。

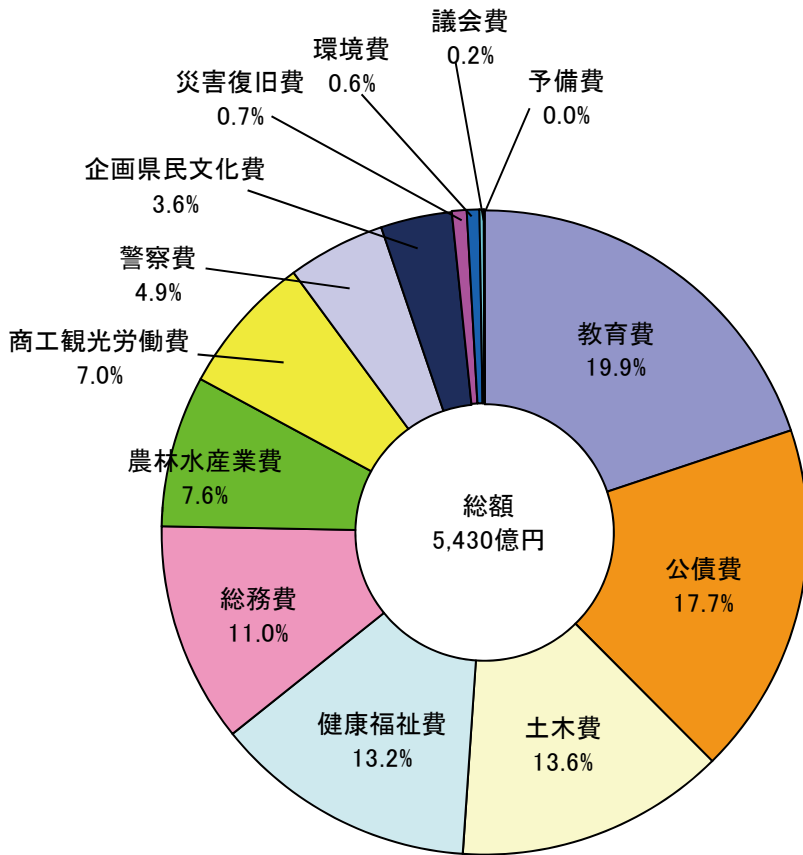
歳入 自主財源・依存財源別(現計予算)



歳入 一般財源・特定財源別(現計予算)



歳出 目的別(款別)内訳(現計予算)



歳出 性質別内訳(現計予算)

